

CSRマネジメント

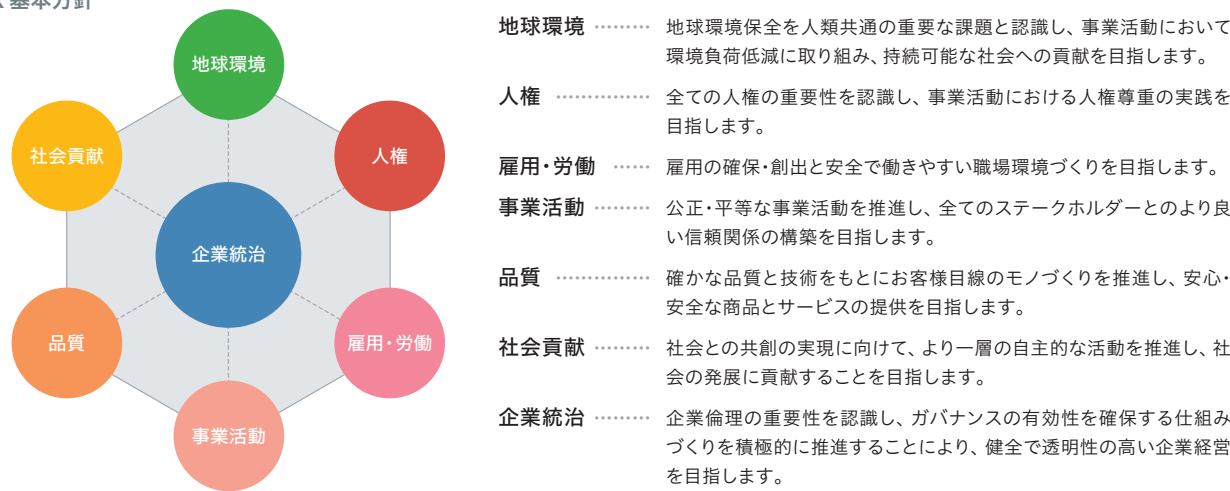
CSR に対する考え方

当社は、百年を超える歴史の中で紡がれたさまざまなステークホルダーの皆さまとの「信頼」を“最も大切にすべき会社の資産”と位置づけ、コンプライアンスやガバナンス、地球環境保全、品質管理など、社会的責任に対する取り組みを推進しています。

とりわけ、モノづくり企業の責任として、環境負荷低減をはじめ社会貢献に繋がるさまざまな技術を磨き、世界レベルの確かな品質と技術に立脚した事業活動を推進することを通じて、世界の人々の心豊かな空間環境づくりに貢献することを目指しています。

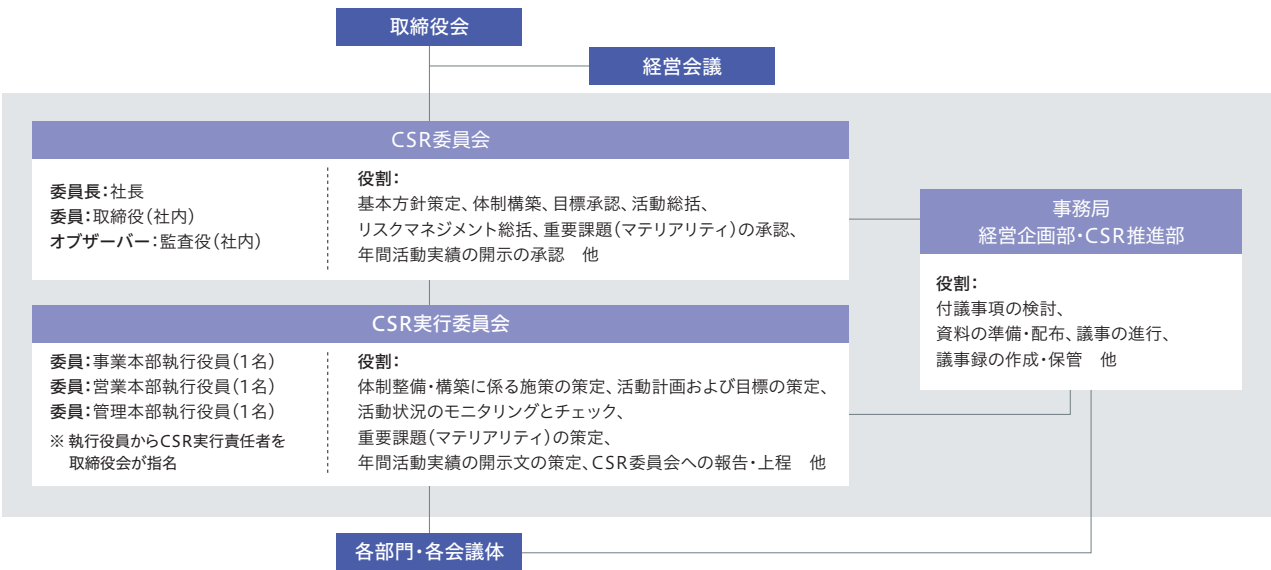
これからもすべてのステークホルダーから信頼される企業を目指し、「社会的課題の解決と事業活動の一体化」に向けた取り組みを進め、持続的発展が可能な社会の構築に貢献していきます。

CSR 基本方針



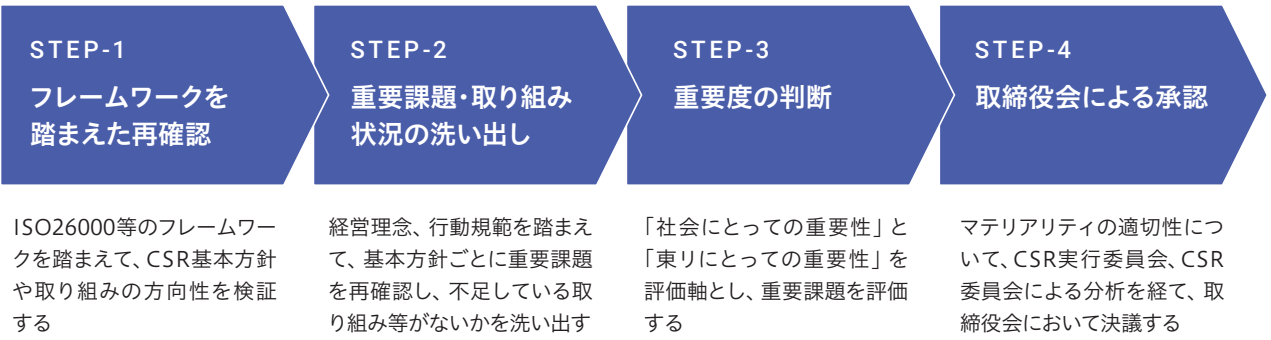
CSR 推進体制

CSR活動の推進力向上を目的として、代表取締役社長を委員長とする「CSR委員会」を設置すると共に、下部組織として実務を管掌する実行責任者（営業本部、事業本部、管理本部の常務執行役員）で構成される「CSR実行委員会」を配し、CSR経営の推進に向けた体制を構築しています。また、当社グループにおける気候変動対策を強化するため、2022年4月、CSR委員より気候変動対応プロジェクトマネージャーを1名選任しました。



マテリアリティの特定プロセス

マテリアリティは、経済的価値の拡大のみならず、社会的価値拡大との両立を図り、持続可能な社会の実現に向けて、優先的に取り組む重要課題です。事業活動を通じて、ステークホルダーとの信頼関係を構築し、これらの重要課題の達成を目指していきます。



重要課題と実績

ESG	CSR 基本方針	マテリアリティ	おもな取り組み内容	関連する SDGs	目標（2021 年度末時点）	実績（2021 年度）
環境 (Environment) 	● 地球環境	産業廃棄物の削減・省資源／リサイクルの推進	● 事業活動におけるリサイクルの推進・リサイクル率の向上 ● 事業活動における産業廃棄物の削減	   	2023年度までに ● リサイクル率85%以上 ● 産業廃棄物排出量40%以上削減(2019年度比) 2030年度までに ● リサイクル率90%以上 ● 産業廃棄物排出量60%以上削減(2019年度比)	● リサイクル率73.0% ● 産業廃棄物排出量 + 0% (2019年度比)
		温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進	● サプライチェーン全体における温室効果ガス排出量削減・省エネルギーの推進 ● 環境配慮型商品・サービスの開発と提供	   	2030年度までに ● スcope1,2 30%削減(2020年度比)	● スcope1,2 7.2%増加(2020年度比)
		安心・安全に配慮した企業活動	● 室内環境への配慮 ● 環境グローバル化の推進	   	● 国内外化学物質関連情報の収集と迅速な対応の推進	● 国内外規制動向の把握および対応 ● 2021年度ISO14001認証維持 ● 環境対応パッケージ「サスティバック」を使用したタイルカーペットのエコリーフ取得申請
社会 (Social) 	● 人権	人権の尊重	● 原材料調達過程における人権侵害の排除 ● 面接マニュアルの策定	 	● 仕入先へのアンケート実態調査 ● 面接マニュアルの更新継続	● 主要取引先への聞き取り実施 ● 面接マニュアルの更新
		ダイバーシティマネジメントの推進	● 障がい者雇用の継続的な取り組み ● 女性管理職の積極登用	  	● 障がい者雇用の法定雇用率2.3%の達成 ● 女性管理職比率10%以上	● 障がい者雇用率1.8% ● 女性管理職比率11%
	● 雇用・労働	健康経営の推進・労働環境の向上	● 安全衛生委員会の定期開催と労災の削減 ● 車両事故の抑制・安全運転の指導	 	● 本社屋内禁煙100%継続 ● 自動ブレーキ装着100%	● 本社屋内禁煙100% ● 自動ブレーキ装着97%
		計画的な人材育成	● 階層別/職種別教育体系の確立と継続運用 ● 公的資格取得の支援・通信教育制度による自己啓発支援	 	● 研修満足度・研修有効度4.0点以上 ● 通信教育修了率80%以上	● 階層別教育4.4点(165名受講)、職種別教育4.6点(66名受講)、公募教育4.2点(108名受講) ● 通信教育修了率80.7%
		ワークライフバランスの推進	● TOLiワークスタイルの推進 ● 法定以上の産休育休期間設定と活用	 	● 時間外労働▲10時間/月(2018年度比) ● 「トモニ」マーク取得 ● 男性育休取得の奨励	● 時間外労働▲3.9時間/月(2018年度比) ● 育休取得に関する方針および男性育休取得目標を20%以上とすることを決定
	● 事業活動	知的財産権の保護と活用	● 職務発明制度の実施 ● 技術者、企画職向けの知的財産権の勉強会実施		● 知的財産評価委員会開催	● 特許3件、意匠6件の実績報奨 ● 研修回数3回、受講者11名
		公正な取引の遵守	● 教育・研修の継続実施(独占禁止法研修、コンプライアンスレッスン等) ● サプライヤーとのあらたなコミュニケーション手法の構築検討		● 独占禁止法研修の実施継続	● 独占禁止法研修の実施 ● コンプライアンスレッスン5回/年発信
		サプライチェーンの強化	● 複数購買や代替品への仕様変更を想定した製品開発		● 長期修繕計画に対して、100%実行継続	● 長期修繕計画に対して、100%実行
	● 品質	適正な情報の提供・開示	● 製品品質や安全性の適切な情報開示 ● デジタルコンテンツへの対応	   	● 技術データ審議会や環境安全委員会の開催 ● デジタル化拡大とコンテンツの充実	● 技術データ審議会4回、環境安全委員会4回 ● 「Image Fit」提供開始、バーチャル新製品発表会開催
		品質保証体制の充実	● 安心・安全を確保できる製品設計と審査 ● 品質会議による品質維持・改善の推進	 	● 新商品開発や設計変更時の設計審査の実施継続 ● 品質クレームの削減、既存製品の品質向上	● 最終設計審査として30件以上実施 ● 各主要工場で毎月品質会議実施
		お客様満足度の向上	● 企画・開発設計のレベルアップ ● お客様相談室による消費者ニーズの把握	  	● 市場ニーズに応じた商品企画力の強化 ● お客様の立場に寄り添った適切な対応継続	● GA-3600サスティバック、タフテックタイルの開発 ● お客様相談室のお問合せ件数9,000件以上
	● 社会貢献	文化スポーツ教育の振興への貢献	● 東リ インテリア歴史館の地域活用 ● 独自技術を生かしたスポーツ・文化への貢献 ● 文化・芸術団体の活動支援	  	● 歴史館を活用した阪神地域の文化的イベントへの参画 ● Vリーグ「コネクトマット」の採用拡大 ● 松山バレエ団の活動支援	● 2021阪神地域オープンミュージアムに参加 ● Vリーグ「コネクトマット」の販売開始 ● 松山バレエ団記念公演への協賛 ● 舞台用ビニル床シート提供
		地域コミュニティへの支援・参画	● 日本赤十字社の活動への協力 ● 伊丹観光物産協会の事業運営に参画	 	● 激甚災害被災者への支援 ● 「トライやる・ウィーク」への参加	● 大規模豪雨災害に対する義援金基金への寄付 ● 伊丹観光物産協会監事・会計監査担当
		海洋資源保全への貢献	● 海洋プラスチック削減活動 ● 海洋資源保全活動	  	● 近隣河川周辺の定期的な清掃活動実施 ● 食堂におけるサステナブルシーフード提供	● 春季、秋季「藻川クリーン活動」を実施 ● サステナブルシーフードメニューを月1回提供
ガバナンス (Governance) 	● 企業統治	健全なガバナンスの強化	● コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方の策定 ● 取締役会の実効性に関する分析・評価の実施		● 取締役会の実効性に関する分析・評価の継続	● 取締役会の実効性に関する分析・評価の実施結果を開示
		情報開示の充実	● 「東リディスクロージャーポリシー」の策定 ● ホームページ、コーポレートガバナンス報告書、有価証券報告書等による積極開示		● CSR、コーポレートガバナンス・コードに関する開示充実	● CSRレポートの発刊 ● TCFD提言に基づく情報開示
		コンプライアンスの徹底	● 行動規範等の策定・周知 ● 内部通報窓口の設置・運営		● 行動規範読み合わせの実施継続 ● 内部通報窓口の運営継続	● 行動規範読み合わせの実施 ● 内部通報窓口の運営